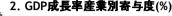
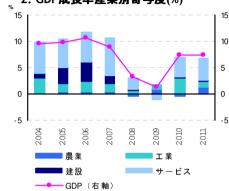
マクロ経済、金融市場、銀行セクターの現状

#### カザフスタン マクロ経済

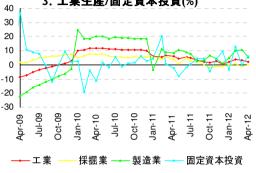
### 1, GDP 成長率と需要項目別寄与度 (%)





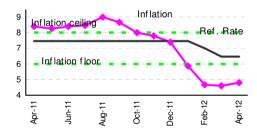


3. 工業生産/固定資本投資(%)

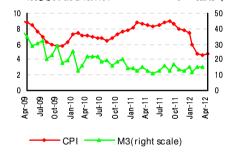


5月22-24日 アスタナ経済フォーラ ム開催

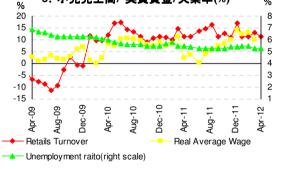
#### 4. 消費者物価指数とリファイナンスレート (%)



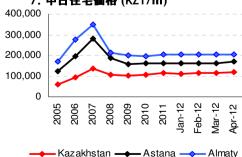
5. 消費者物価指数とマネーサプライ推移(%)



6. 小売売上高/ 実質賃金/失業率(%)



### 7. 中古住宅価格 (KZT/m)



#### 備考:

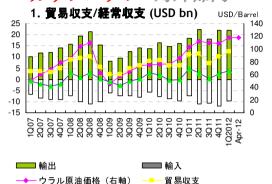
- (1)、2011年家計消費によるGDPへの寄与度は4.7%(対前年比0.6%減少)。政府支出は1.2%(同0.9%増加)。固定資本形成は1.3%(同0.8%増 加)。純輸出は-0.2%(同0.8%減少)。
- (2),2011年GDPの産業別寄与度はサービス+4%(2010年+3.67%)、農業+1.4%(2010年-0.5%)、工業 +1.1%(2010年+3.0%)、建設+0.2%(2010年 同レベル)。2012年第1四半期GDP成長率速報値は+5.6%。
- (3). 工業生産は4月対前年同月比+2.0%(1-4月+2.7%)、採掘業▲1.1%(同▲0.2%)、製造業+5.6%(同+7.8%)、公共サービス+5.0%(同+6.95%)、固 定資本投資は、+6.1%(同+4.1%)。
- (4-5). 消費者物価は4月対前月比+0.7% (前年同月比+4.8%、1-4月+5.0%)。マネーサプライは、3月対前月比+0.2%の696億米ドル。
- (6). 小売売上高は、4月対前年同月比+11.3%(1-4月+11.8%)。失業率は3月比不変の5.3%となった。実質平均賃金は3月対前年同月比+9.9%(名 目+15.0%)。
- (7). 中古住宅価格は、4月対前月比+1.5%(対前年末比+1.7%)、カザフ全体で117.100千テンゲ/m²となった。アスタナは対前月比+6.3%の171.8千 テンゲ/m<sup>2</sup>、アルマティは前月と変わらず203.9千テンゲ/m<sup>2</sup>となった。

(出所): カザフスタン統計庁、カザフスタン中央銀行、Moody's, S&P, Fitch

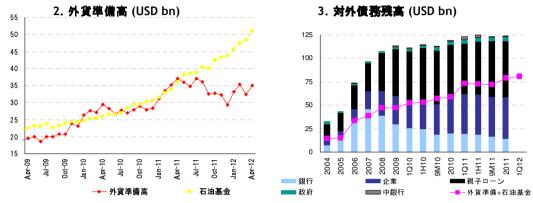


マクロ経済、金融市場、銀行セクターの現状

## カザフスタン 対外部門



(出所): カザフスタン統計庁、カザフスタン中央銀行、カザフスタン証券取引所

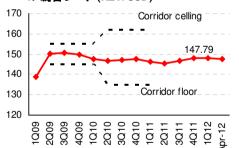


## **Upcoming**

## カザフスタン 金融市場

### 4. 為替レート (KZT/USD)

─▲ 経常収支





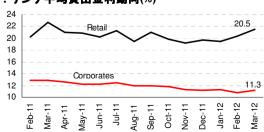


### 6. 4**月の為替レー**ト (KZT/RUB)



Agency	Rating
Moody's	Baa2
(Jan-11)	Stable
S&P	BBB+
(Nov-11)	Stable
Fitch	BBB
(Nov-11)	Positive

### 7. テンゲ平均貸出金利動向(%)



- (1). 2012年第1四半期貿易黒字は123億ドル(前年同期比+31.1%)、輸出は同+31.7%の220億ドル、輸入は同+32.5%の97億ドル)。2012年第1四半期経常収支は380億米ドル(同+65.5%)となった。
- (2). 石油基金を含む外貨準備高は4月末時点で860億米ドル。中央銀行の総外貨準備高は4月対前月比8.5%増加し、350億米ドルとなった。石油基金は4月対前月比5.7%増加し、510億米ドルとなった。
- (3).2011年末対外債務高は対前年末比4.8%増加し、1,239億米ドルとなった。うち、銀行部門は(▲26.8%)146億米ドル、政府債権は(+18%)45億米ドル、中銀は(▲43.7%)6億米ドル、親子ローンは(+12.5%)599億米ドル、企業ローンは(+7.5%)443億米ドル。
- (4-5). テンゲ対米ドル為替レート4月平均は、前月と変わらず1米ドル147.79テンゲ。
- (6). 対ルーブルは4月平均1ルーブル5.01テンゲとなり、前月比0.6%のテンゲ高。
- (7). テンゲ貸出金利は、3月個人向けが対前月比0.1%低下し20.5%となったが、法人向けが対先月比0.1%上昇し、11.3%となった。

**Upcoming** 

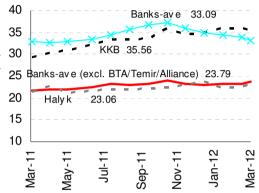
# Central Asia Monthly

マクロ経済、金融市場、銀行セクターの現状

## カザフスタン

銀行セクター(2012年4月1日)

_		単位 (USDm) <sup>1</sup>				(先月比)		
銀行名	総資産	貸出	引当金2	預金3	総資産	貸出	引当金2	預金
I KKB	16,539	15,692	36.44%	9,306	0.6%	1.6%	(0.3%)	1.3%
2 Halyk	16,818	9,079	24.80%	12,216	1.7%	0.3%	0.3%	6.4%
BTA	9,730	13,943	56.46%	4,293	(2.5%)	0.1%	(4.1%)	0.2%
1 BCC	7,251	5,442	16.49%	4,752	(2.6%)	0.0%	0.4%	(0.0%)
5 ATF	6,739	5,612	21.42%	3,699	3.6%	(1.1%)	3.3%	8.9%
6 Alliance	3,606	3,631	46.00%	2,051	(5.2%)	(1.5%)	2.2%	(7.0%)
<sup>7</sup> Sberbank	4,353	2,767	5.39%	3,296	11.1%	2.9%	1.5%	16.4%
3 Tsesnabank	3,333	2,470	3.62%	2,732	0.7%	(0.2%)	2.9%	3.6%
9 Kaspibank	2,906	2,513	17.82%	2,229	2.0%	1.6%	3.4%	1.5%
10 Eurasian	2,741	1,939	9.73%	1,814	2.7%	0.8%	0.1%	1.7%
合計(全39行)	89,986	71,620	31.07%	56,419	1.3%	0.7%	(1.3%)	4.1%



(出所): 金融庁; 中央銀行 (NBK)

注: (1). 米ドル対 KZT 換算レートは147.79; (2). ローンポートフォリオに占める %; 先月に比べ引当金の推移; (3). 個人預金と法人預金の総額 (SPV 預金除く)

#### 備考:

- (1) 4月1日現在、総資産は前月比1.3%増加し、899億米ドルとなった。
- (2)貸出総額は716億米ドル、前月比+0.7%。構成は正常債権26.1 %(対前月比▲0.2%)、懸念債権51.5%(対前月比▲0.2%)、不良債権 22.4%(対前月比+0.4%)。90日以上の延滞債権31.9%(対前月比+0.1%)。NPL(不良債権+懸念債権カテゴリー5)33.1%(対前月比▲0.7%)。引当金は貸出のうち31.1%の223億米ドル(対前月比▲0.4%)。総債務は対前月比+1.9%の821億米ドル。個人と法人(銀行と特別目的会社除く)による総預金は対前月比+4.1%の564億米ドル。

#### Topics:

BTA: 裁判所は債務再編計画の草案を承認し、完了されるまで法的保護も与えた。次の段階は、債権者委員会へのアドバイザーによるデューデリジェンスの完了とともに銀行の最終事業計画完成となる。

Halyk Bank:優先株1株あたり0.1米ドルの配当を行う予定。昨年の37百万米ドルより少なく、全額は35百万ドルとなった。

KKB: IFRSベース2011年の純利益は7%増大し、1.6億米ドルとなった。総資産は5%減少し、174億米ドル。総債務も6%減少し、144億米ドル。自己資本は6%増加し、26億米ドル。貸出総額は4.4%縮小し、141億米ドルとなり、構成は法人向け126億米ドル、個人向けは14億米ドル。新規貸出は既存貸出の返済で相殺され、貸出の増加は見込まず。

Sberbank Kazakhstan: 2012年の予測は純利益と総資産+30%, 貸出総額+40%と上方修正。2014年までカザフスタンで第5番目に大きい銀行になるという戦略的な目標を設定。2011年度の配当せず、準備金へ繰り入れる。

Alliance Bank: 昨年90百万米ドルの債務の買戻しにより25百万米ドルの利益取得。

HSBC Kazakhstan: IFRSベース2011年の純利益は8.3%増加し、22.5百万米ドルとなった。資産も33%増加し、11億米ドルとなったが、総債務は37.5%減少し、9.8億米ドルとなった。自己資本は20%増加し、1.3億米ドルとなった。資本金は変わらず47.6百万米ドル。

VTB Kazakhstan: IFRSベース2011年総資産は180%増加し、4.2億米ドル、総債務も230%増加し、3億米ドルとなった。株主資本は倍増え、1.2億米ドル、資本金は80%増加し、1.3億米ドルとなった。2010年に比べ純金利収入は160%増加し、9.5百万米ドルとなったが、純損失は240%増加し、12百万米ドルとなった。

マクロ経済、金融市場、銀行セクターの現状

## 中央アジア

## 主な経済指標

国名	人口	名目GDP(2011年)	一人当たりGDP	貿易量(2011年)	為替レート		2012年度GDP成長予測			
	(M)	(Bn USD)	(USD)	(Bn USD)	(2012 <i>年</i> 4月平均)		IMF	EBRD	ADB	世界銀行
カザフスタン	16.7	186.2	11,149.7	126.2	147.79	Kaz. Tenge/USD	5.9%	6.5%	6.0%	5.5%
ウズベキスタン	29.6	43.3	1,462.8	25.5	1,856	Uzb. Soum/USD	7.0%	7.0%	8.0%	8.0%
トルクメニスタン	5.5	25.7	4,658.4	14.7	2.85	New Manat/USD	7.0%	10.0%	10.0%	
キルギス	5.5*	5.9	1,073.0	5.6	46.80	Kyrg. Soum/USD	5.0%	4.0%	5.0%	5.5%
タジキスタン	7.6	6.3	830.5	4.6*	4.75	Taj. Somoni/USD	6.0%	5.0%	5.5%	6.0%
ロシア	143	1852.4	12,954.1	845.2	29.30	Rus. Ruble/USD	4.0%	4.2%		3.5%

(出所): 各国統計局・中央銀行・CIAのHP; IMF, EBRD, ADB,世界銀行による GDP予測

注: 貿易額は輸出と輸入の合計

(\*): IMF予測

## 主な社会・経済指標 (2012年1月-3月)

国名	GDP %	工業生産%	固定資本投資 %	運送 (パイプ除き)%	小売売上高 %	生産者物価指 (YOY) %	消費者物価指 (YOY) %
カザフスタン	5.6[1]	2.9	3.1	7.8	12.0	11.3	5.1
キルギス	(6.8)	(27.7)	8.7	(27.9)	8.2	12.1	2.1
トルクメニスタン	10.5		39.6	4.9	12.7		(-0.8) <sup>[2]</sup>
ウズベキスタン	7.5	6.0	4.4	4.6	11.0	14.9 <sup>[3]</sup>	2.7[4]
タジキスタン	7.4 <sup>[5]</sup>	14.6	(35.0)	(25.0)	16.7	12.8	6.7
ロシア	4.35	4.0	11.2 <sup>[6]</sup>	4.0	7.5	7.7	3.9

注:

- □予測データ
- [2] 2012年3月 対2011年12月
- ③ 2011年1-9月 対2010年12月
- 4 2012年第1四半期対2011年12月
- **5**2011年対2010年
- № 2012年1-2月対2011年同期間

## (出所): 各国統計局

## **Upcoming**

### お問い合わせ

加藤 和典 所長 kazunori.kato@kz.muf g.jp

Zhaniya Kuandykova シニア アナリスト zhaniya.kuandykova@k z.mufg.jp

Roza Kalibekova 所長アシスタント roza.kalibekova@kz.m ufg.jp

マクロ経済、金融市場、銀行セクターの現状

- 本資料は信頼できると思われる各種データに基づき作成しておりますが、当行はその正確性、安全性を保証するものではありません。また本資料は、お客さまへの情報提供のみを目的としたもので、当行の商品・サービスの勧誘やアドバイザリーフィーの受入れ等を目的としたものではありません。
- 本資料、プレゼンテーションにより、貴社と株式会社三菱東京UFJ銀行の間には、委任その他の契約関係が何ら発生するものではなく、当行は一切の法的な義務・責任を負いません。本資料、プレゼンテーションに関連して生じた一切の損害については、当行は責任を負いません。その他専門的知識に係る問題については、必ず貴社の公認会計士、税理士、弁護士等の専門家にご相談の上ご確認下さい。
- 本資料は当行の著作物であり、著作権により保護されております。当行の事前の 承諾なく、本資料の全部または一部を引用または複製、転送等により使用すること を禁じます。

Copyright 2011 The Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ, Ltd. All rights reserved. 〒100-8114 東京都千代田区丸の内2-7-1

株式会社三菱東京UFJ銀行

当行が契約している指定紛争解決機関/全国銀行協会 連絡先/全国銀行協会相談室0570-017109、03-5252-3772 受付時間/月~金曜日9:00~17:00(祝日・12/31~1/3等を除く)